

企業を育み地域を潤すエリアネットワーク通信

さがみはら商工会議所 会報 SAGAMIHARA CHAMBER of COMMERCE and INDUSTRY.



産業界の活力で新相模原を創出

会員とともに行動、変革、そして未来へ

相模原商工会議所

2018年6月号 No.527

6

今月の主なNEWS

西武信金から
「応援資金」
工業振興などに活用へ



水郷田名の水路（画像提供：相模原市印刷廣告協同組合）

JAPAN RESTART
日本再出発

TOP INTERVIEW

流体制御機器や継手などを製造販売する(株)リガルジョイント(南区大野台)がこのほど、経済産業省・中小企業庁の「はばたく中小企業・小規模事業者300社」に選定されました。この賞は、生産性の向上や海外展開などに積極的に取り組んでいる全国の地域企業を選定するもので、同社が選ばれたのは「需要開拓部門」です。韓国や中国、ベトナムなどで自社製品の販路拡大に成功したほか、金属加工業向けに画期的な新製品を開発したことなどが評価されました。今回は同社の稻場純社長を訪ね、事業の内容や今後の展開について聞きました。

一流体制御機器や継手などを手掛けていますが、具体的にどんな事業なのかな教えて下さい。

「当社の主力事業の一つがガスや水などの「流体」に関連した製品の製造販売で、半導体の分野などで活用されています。電気製品には半導体が必要不可欠ですが、その半導体の製造工程では水などの流体が使われます。それらの配管の継手や流

量計を当社で製造販売しています。1974年の会社設立当初は、半導体製造装置の配管や組み立てといった下請け的な事業をやっていましたが、お客様から『配管の脱着が不便』といった声や、配管が抜けてしまったことによる事故が相次いだことがあり、自社製品の継手を作ることになりました。「漏れない・抜けない・外れない継手」の開発に成功し、それが現在の事業へとつながっています。また、継手だけでなく、水やガスの流れを制御する流量計も主力製品となっています」

「オゾンなど環境関連製品にも乗り出しています。

「ご存知のように、半導体業界は需要の波があります。それに左右されないために、何かもう一つ柱となる事業を、とオゾンを使った環境改善製品を始めました。オゾンガスを水に溶け込ませることで殺菌をしたり、においを取りつたりします。この技術はさまざまな用途があります。具体例を挙げると、当社製品のオゾン脱臭システムは畜産関係、オゾン殺菌システムは医療・介護現場などで活用されています。国内では約100カ所の納入実績があります」

「ここ数年で韓国や台湾、タイで海外展開や新製品開発も積極的です。

代理店を置きました。特に半導体産業が強い韓国では、現地の大手メーカーに大口納入しました。また、新



「はばたく中小300社」に選定 流体制御からオゾンまで 海外市场も積極開拓

株リガルジョイント
代表取締役

稻場 純さん

代理店を置きました。特に半導体産業が強い韓国では、現地の大手メーカーに大口納入しました。また、新

たるが、この技術はさまざまな用途があります。具体例を挙げると、当社製品のオゾン脱臭システムは畜産関係、オゾン殺菌システムは医療・介護現場などで活用されています。国内では約100カ所の納入実績があります」

製品として金属加工業向けに、廃液がゼロになるという画期的な切削液『Re-AL(リアル)』を発売しました。これは強アルカリ電解水です。金属加工の現場では金属を削る際、切削液を使用します。しかし、従来の切削液は繰り返し使っていると液が汚れ、悪臭の原因になったり、潤滑性が低下したりして工具が劣化します。そのため、使用済みの切削液を「廃液」として定期的に処理する必要があります。これがコスト負担となっていました。その点『リアル』では廃液が発生しなくなります。潤滑性も高まりスムーズな加工を実現します。こうした製品も、国内のみならず、海外にも展開していくたいと考えています」